



2019年10月24日

各位

会社名 日本ケミファ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山口 一城  
(コード番号 4539 東証第1部)  
問合せ先 取締役執行役員 安本 昌秀  
(TEL 03-3863-1211)

## アレルギースクリーニング検査キット 「ドロップスクリーン」認証取得及び販売予定のお知らせ

日本ケミファ株式会社（本社：東京都千代田区）は、昨日、別紙のとおり、臨床検査薬事業における新製品の認証取得に関するプレスリリースを行っております。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上



2019年10月23日

日本ケミファ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町二丁目2番3号  
TEL:03-3863-1211(代表) / FAX:03-3864-5940

## アレルギースクリーニング検査キット「ドロップスクリーン」認証取得のお知らせ —1滴の血液で、短時間に多項目の診断を可能とする技術を共同開発—

日本ケミファ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:山口 一城、以下:ケミファ)は、理化学研究所(所在地:埼玉県和光市、理事長:松本 紘、以下:理研)の特許を用いたアレルギースクリーニング診断薬の研究を、理研と共同で進めておりましたが、この度その成果として、体外診断用医薬品「ドロップスクリーン 特異的IgE測定キット ST-1」(以下:ドロップスクリーン)を開発し、2019年10月8日に製造販売の認証を得ましたのでお知らせいたします。

近年、アレルギー疾患の患者数は増加傾向にあります。現在のアレルギー検査は、直接アレルゲンを皮膚で反応させる皮内反応やプリックテストを院内で実施する方法、あるいは血液を採取して外部専門機関に分析を依頼し、後日、受診者に検査結果を報告する方法が一般的です。

ドロップスクリーンは、「微量採血で受診者の負担を軽減し、アレルギー検査をより身近に」というコンセプトで開発が行われ、1滴(20 $\mu$ L)の血液(全血、血漿、血清)で41項目のアレルゲンに対する検査を30分で実施できるため、検査結果を速やかに受診者へ伝えることができます。また、全血の場合は指先からの微量採血でよいことから、小児など注射器での採血に抵抗感のある受診者にも、安心して検査を受けていただけます。

今後、本キット専用の測定装置である「ドロップスクリーン A-1(製造販売元:上田日本無線株式会社)」とともに、発売(2019年12月予定)に向けて準備を進めてまいります。

### ◆ 理研によるプレスリリース

血液1滴からその場で41種類のアレルギー検査ができるシステムの開発

[https://www.riken.jp/pr/news/2019/20191023\\_2/index.html/](https://www.riken.jp/pr/news/2019/20191023_2/index.html/)

以上